

同志社大学 アフガニスタン平和・開発研究センター
開設記念研究セミナー

アフガニスタン支援の現在と未来 ～大学はどのように貢献可能か～

Research Center for Peace and Development in Afghanistan
Graduate School of Global Studies
Doshisha University, Kyoto

日時: 2011年3月11日(金) 14:30 - 17:30

場所: 同志社大学 今出川キャンパス 寧静館5階会議室

(京都市上京区今出川通り烏丸東入 電話: 075-251-3822)

共催: 同志社大学アフガニスタン平和・開発研究センター
同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科

センター長挨拶

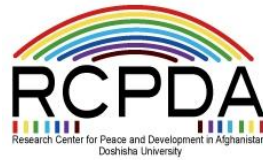
同志社大学アフガニスタン平和・開発研究センターは、2010年12月に開設されました。当研究センターは、アフガニスタンの平和構築と復興を、さまざまな視角、立場から研究すると同時に、留学生の同志社大学への受け入れを含めて、復興・開発に具体的に取り組んでいくことを目的としています。

2010年6月19日、アフガニスタンのカルザイ大統領が、同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科を訪問され学生との対話集会に臨みました。同年11月にはサバウーン大統領顧問が、本学一神教学際研究センターを訪問されました。

アフガニスタンの平和構築と復興は、言うまでもなくグローバルな課題となっていますが、そこでは単独の視角や方法に依拠することはできません。国際協調は重要ですが、いかなる協調なのか、どのような価値基準での平和や復興を意図するのかによって、大きな問題に直面します。

当研究センターでは、特定の国や立場にもとづいた平和構築と復興を目指すものではありません。アフガニスタンの人々自身のあいだにも、多様な主張があります。そもそもアフガニスタンを一つの国民国家として括ることができないという前提で考究していこうとするものです。

センター長 内藤 正典



プログラム

- 14:30 開会 <司会> 中西 久枝（センター統括研究主幹）
挨拶 松岡 敬（副学長・研究開発推進機構）
趣旨説明 内藤 正典（センター長）
- 14:45 第一部
基調講演 1 「アフガニスタン情勢と我が国の協力」
山本 忠通 氏（外務省アフガニスタン・パキスタン支援担当特命全権大使）
- 15:15 質疑応答
- 15:30 基調講演 2 「アフガニスタン支援：JICAの挑戦」
中原 正孝 氏（JICA南アジア部長）
- 16:00 質疑応答
- 休憩 -----
- 16:30 第二部
提言「アフガニスタン国際イスラーム大学（仮称）の設立—イスラーム世界との共存を目指して」
中田 考 氏（同志社大学神学部教授）
- 16:45 全体討論
- 17:20 閉会挨拶 内藤 正典（センター長）